

【事故例と試験例】（選定した試験の例）

【事故例5】はんだクラック

製品例：電気カーペット 炊飯器

コントローラー基板内のリレー端子はんだ付け部に、はんだクラックが認められることから、長期使用（約15年）により、はんだ付け部が劣化し、クラック部分でスパークが発生し、発熱したものと推定される。

<<上記のような事故を防ぐには、>>

リレー端子やリード線付きヒューズなどをプリント基板にはんだ付けする場合は、はんだ付け性能（はんだが最低温度でぬれる能力）や耐熱性を確認しておき、製造工程ではんだがしっかりつくことにより、長期使用でクラックの発生確率を下げることをお勧めします。

【試験例】はんだ付け性試験

JIS C 60068-2-69や JIS C 60068-2-58 といった既存の規格で試験を実施することによりはんだ付け性や耐熱性などを確認することができます。